

平成19年第3回邑楽町議会定例会議事日程第4号

平成19年9月19日（水曜日） 午前10時開議

邑楽町議会議場

- 第 1 議員派遣の件
- 第 2 閉会中の継続調査報告について
- 第 3 閉会中の継続調査について

○出席議員（15名）

1番	田部井 健 二	議員	3番	小 沢 泰 治	議員
5番	山 田 晶 子	議員	6番	岩 崎 律 夫	議員
7番	加 藤 和 久	議員	8番	金 子 正 一	議員
9番	小 島 幸 典	議員	10番	立 沢 稔 夫	議員
11番	小 倉 修	議員	12番	横 山 英 雄	議員
13番	本 間 恵 治	議員	14番	細 谷 博 之	議員
15番	相 場 一 夫	議員	16番	石 井 悦 雄	議員
17番	大 野 栄	議員			

○欠席議員（1名）

2番 黒 川 洋 子 議員

○地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

久 保 田 文 芳	町 長
石 井 征 彦	副 町 長
川 田 定 昭	教 育 長
小 林 徳 義	総 務 課 長
立 沢 茂	企 画 課 長
神 谷 長 平	庁 舎 建 設 室 長
小 島 哲 幸	税 務 課 長
金 子 重 雄	産 業 振 興 課 長 兼 農 業 委 員 会 長 事 務 局 長
並 木 邦 夫	生 活 環 境 課 長
増 尾 隆 男	保 險 年 金 課 長
横 山 正 行	土 木 課 長
中 村 紀 雄	都 市 計 画 課 長
岡 村 静 代	住 民 課 長
諸 井 政 行	福 祉 課 長
宮 沢 孝 男	会 計 管 理 者 長 兼 会 計 課 長
石 井 貞 男	水 道 課 長
遠 藤 幸 夫	学 校 教 育 課 長

堀 井 隆 生涯学習課長

○職務のため議場に出席した者の職氏名

田 口 茂 雄	事 務 局 長
飯 塚 勝 一	書 記

◎開議の宣告

○横山英雄議長 これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、配付したとおりであります。

[午前10時00分 開議]

◎日程第1 議員派遣の件

○横山英雄議長 日程第1、議員派遣の件を議題とします。

会議規則第118条の規定により、配付のとおり議員を派遣します。

お諮りします。配付のとおり議員を派遣することについてご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○横山英雄議長 異議なしと認めます。

よって、そのとおり決定します。

◎日程第2 閉会中の継続調査報告について

○横山英雄議長 日程第2、閉会中の継続調査報告について議題とします。

建設・経済常任委員長から視察調査の報告を願います。

加藤建設・経済常任委員長。

○加藤和久建設・経済常任委員長 建設・経済常任委員会の視察調査報告をいたします。

視察期日及び場所、目的、参加者は別紙記載のとおりです。

次に、視察概要を申し上げます。

最初に、福島県立逢瀬公園ですが、この逢瀬公園は郡山市の西部に位置し、市街地が一望できる展望台や日本庭園、野草園などが配置され、自然を利用した公園として整備されています。公園の管理については、平成16年度に指定管理者制度を導入し、財団法人福島県都市公園・緑化協会が管理を行うことになりました。費用の節減対策として、特別なものを除いて直営にて管理を行うとともに、園内発生材を再利用するなどして管理費用の節減に努め、指定管理者制度前と比較して約6%の節減を図りました。入園者の増加対策としては、各種イベントの自主事業を取り組み、開園日の拡大や高齢者誘致等に取り組み、平成18年度入園者数は目標値を7,000人上回った14万8,000人を達成しました。今回の研修地である逢瀬公園は、邑楽町の都市公園と比較して規模、管理形態が異なりますが、今後の邑楽町の公園管理における指定管理者制度のあり方について参考になるものでありました。

次に、会津坂下町町営住宅建て替え事業ですが、408戸の町営住宅のうち、老朽化した中岩田住宅100戸のうち50戸について建て替えするものであります。事業概要は、想定工事費約11億円で平

成11年度から事業に着手し、公営住宅整備事業により平成12、13年度で鉄筋コンクリート3階建て2棟12戸、平成14、15年度で木造2階建て4棟8戸、平成16、17年度で鉄筋コンクリート4階建て1棟12戸の計32戸を完成しています。平成20、21年度に地域住宅交付金事業により鉄筋コンクリート4階建て1棟18戸を建設して、全部で50戸の建て替えを予定しています。本町は、町営住宅134戸を現在管理していますが、特に老朽化が進んでいる木造一戸建て62戸については、更新が急務となっています。建て替えの計画に当たっては、限られた敷地の有効利用を考慮しながら、高層化の検討や1戸1台以上の駐車場を確保し、集会施設や児童遊園地の確保などを視野に入れ、長期的展望に立った事業計画の必要性を感じました。

以上、建設・経済常任委員会の視察調査報告といたします。

以上でございます。

○横山英雄議長 以上で委員長からの報告を終わります。

ご苦労さまでした。

◎日程第3 閉会中の継続調査について

○横山英雄議長 日程第3、閉会中の継続調査について議題とします。

各常任委員長及び議会運営委員長から、会議規則第74条の規定により、お手元に印刷配付してあります継続調査事項一覧表のとおり申し出がありました。

お諮りします。各委員長より申し出のとおり、それぞれ閉会中の継続調査に付することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○横山英雄議長 異議なしと認めます。

よって、そのとおり決定します。

◎町長のあいさつ

○横山英雄議長 以上をもちまして今期定例会の日程はすべて終了しました。

閉会に当たり町長から発言の申し出がありますので、許可します。

久保田町長。

○久保田文芳町長 平成19年度第3回邑楽町議会の定例会に当たりまして、お礼の言葉を申し上げます。

すべての議案に対しまして可決をいただき、また決算認定についてもすべてご認定をいただきまして、大変ありがとうございました。また、この本会議の中でいろいろご提案等をされたものについても、いろいろさらに研究をしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

また、ただいま委員長のほうから建設・経済常任委員会の視察の報告がありましたけれども、邑

楽町でも今町営住宅についてもいろいろ研究もしているところでもあります。特に北部のほうでは少子化が進んでおりまして、この辺についての対策、また町営住宅の老朽化等に対しても早急に検討していかなければならないというふうに考えているところでもあります。とにかく子供たち、お年寄り、町民が元気に、そして住みやすい町をさらにつくっていけるように努力していきたいと思えます。

6日からきょう19日までの長期間でありましたけれども、皆さんには大変お世話になりまして、ありがとうございました。季節の変わり目ということで、体調も崩しやすい時期であります。十分体調に留意されまして、議員の活動に精励されるようにご祈念申し上げ、言葉足りませんが、あいさつにかえさせていただきたいと思えます。

大変ありがとうございました。

◎閉会の宣告

○横山英雄議長 以上で平成19年第3回呂楽町議会定例会を閉会します。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

〔午前10時08分 閉会〕